

法人IB-S ファイル伝送画面の金額入力の操作性改善

本年10月21日にリリースした、IME（日本語入力モード）をオンにした状態で数字を入力するとブラウザの仕様により意図せず桁数が増加する事象への対応について、事象は解消したものの、操作性の変更により誤った操作を誘発する恐れがあるため、暫定対応として本年11月18日にリリース前の状態に戻します。これにより、IME（日本語入力モード）をオンにした状態で数字を入力すると意図せず桁数が増加する事象が再度発生しますが、IMEモードをオフにすることで回避可能です。

1. 変更内容

現在（本年10月21日以降）	11月18日以降（本年10月21日より前の状態に戻す）
<p>※IME（日本語入力モード）をオンにした状態であっても、桁数が増えることはありません</p> <p>①金額欄を選択すると、カーソルが表示される（全選択されない） ※カーソル位置は、マウスで選択した場合はマウスの位置、Enter/Tabでカーソル移動した場合は、数値の右側もしくは左側になる</p> <p>②初期値の「0」を意識せずに入力すると、金額が一桁増えた値で入力される（例：100→1,000など）</p>	<p>※IME（日本語入力モード）をオンにした状態で数字を入力すると桁数が増えるため、オフにした状態で入力してください</p> <p>①金額欄を選択すると、金額が全選択される</p> <p>②全選択された状態で数字を入力すると上書きされるため、数字がそのまま入力される</p>

2. 【再掲】桁数が増える事象（11月18日以降に再度発生）

本事象を回避するには、IME（日本語入力モード）をオフにしてください。
下記手順でファイル伝送の金額を入力すると、意図せず桁数が増えることがあります。

①IME（日本語入力モード）をオンにした状態で金額を入力

②Enterキーを押下せず、欄外の任意の場所をクリック

③金額が二重で入力される（例：100→100,100など）